

ともちゃん地蔵ってなあに

ともちゃん地蔵の由来

ともちゃん地蔵は、1945年敗戦直後に中国東北部（旧満洲）で、寒さや飢えなどによって亡くなった日本人の子どもたちの靈を慰めるため、「戦争の悲劇を伝えたい」との想いを込めて制作されたお地蔵様です。岩槻には、中国残留婦人の故村上米子さんが2001年2月に慈恩寺地区の玄奘塔に建立しました。



日時：2026年2月1日（日）14:00-16:00（開場 13:30～）

会場：岩槻区役所内 第2会議室 さいたま市岩槻区本町3-2-5（ワツツ東館4階）

申込：定員30名 予約者優先、先着順

参加費 無料

会場が変更になりました！

◎朗読 絵本「ともちゃんのおへそ」

◎お話 「岩槻の『ともちゃん地蔵』について」

新井 治（ともちゃんの会）

◎中国残留邦人等の体験と労苦を伝える「戦後世代の語り部」講話

吉岡孝行「戦争に向き合い、平和を考える～二つの祖国・中国人を養父母にもつ日本人女性が歩んだ50年～」

「戦後世代の語り部」とは中国残留日本人から直接体験を聞き取り、本人に代わって伝える次世代の伝承者です。今回のお話は…

敗戦時、母は1歳の女児を生かすため中国人に預ける。女児はあまりにも幼く、記憶の中には家族の姿はなかった。36年後、日本の親に会うために帰国する。数々の絶望を味わうが…

東武アーバンパークライン(東武野田線)岩槻駅 徒歩1分



◇申し込み・お問い合わせ◇

いわつき ともちゃんの会

TEL: 090-6514-5687 おうせい 王清
メール: tomochan20010205-my@yahoo.co.jp

協力:首都圏中国帰国者支援・交流センター